

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年10月12日
【四半期会計期間】	第28期第2四半期（自平成24年6月1日至平成24年8月31日）
【会社名】	株式会社ジェーソン
【英訳名】	J A S O N C O . , L T D .
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長兼会長 太田 万三彦
【本店の所在の場所】	千葉県柏市大津ヶ丘二丁目8番5号
【電話番号】	(04)7193-0911(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長兼経理財務部長 斎藤 重幸
【最寄りの連絡場所】	千葉県柏市大津ヶ丘二丁目8番5号
【電話番号】	(04)7193-0911(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長兼経理財務部長 斎藤 重幸
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第27期 第2四半期連結 累計期間	第28期 第2四半期連結 累計期間	第27期
会計期間	自平成23年 3月1日 至平成23年 8月31日	自平成24年 3月1日 至平成24年 8月31日	自平成23年 3月1日 至平成24年 2月29日
売上高(千円)	10,192,961	10,348,470	19,606,917
経常利益(千円)	207,166	271,162	272,325
四半期(当期)純利益(千円)	157,640	126,491	163,413
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	157,464	126,467	163,304
純資産額(千円)	2,348,911	2,390,249	2,354,752
総資産額(千円)	5,832,227	6,153,105	5,797,722
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	12.30	9.87	12.75
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	40.3	38.8	40.6
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	422,854	781,423	380,932
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	71,579	100,104	26,353
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	427,476	238,670	191,150
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	825,364	1,417,190	974,542

回次	第27期 第2四半期連結 会計期間	第28期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成23年 6月1日 至平成23年 8月31日	自平成24年 6月1日 至平成24年 8月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	2.36	4.58

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 第27期第2四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

## 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### （1）業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年発生した東日本大震災の影響からは緩やかな持ち直しが見られたものの、欧州の債務問題や原油価格の高騰等、景気の先行き不透明感があり、依然として厳しい景況感の中で推移いたしました。

当小売業界におきましては、従来からの低価格志向・節約志向への意識は引続き強く、消費者の購買意欲に盛り上がり、を欠き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、より低価格の生活必需商品の品揃えを強化し、また、さらなるローコストオペレーションを進めた結果、当第2四半期連結累計期間は、売上高10,348百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益243百万円（前年同期比35.2%増）、経常利益271百万円（前年同期比30.9%増）、四半期純利益126百万円（前年同期比19.8%減）となりました。

当第2四半期連結会計期間末における資産合計としては、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べて355百万円増加し、6,153百万円となりました。負債合計は、商品仕入の増加による買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べて319百万円増加し、3,762百万円となりました。純資産合計は、四半期純利益の計上、剰余金の配当等により、前連結会計年度末に比べて35百万円増加し、2,390百万円となりました。

なお、当社グループにおいては、小売事業以外の重要なセグメントはありませんので、セグメントの業績の記載を省略しております。

#### （2）キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して442百万円増加し、1,417百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の営業活動の結果得られた資金は、781百万円（前年同期比84.8%増）となりました。

これは主として、税金等調整前四半期純利益266百万円の計上、減価償却費64百万円の計上、たな卸資産の減少46百万円、仕入債務の増加296百万円、法人税等の支払額又は還付額33百万円等によるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の投資活動の結果使用した資金は、100百万円（前年同期は71百万円の獲得）となりました。

これは主として、有形固定資産の取得101百万円等によるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の財務活動の結果使用した資金は、238百万円（前年同期比44.2%減）となりました。

これは主として、借入金134百万円の純減少、配当金の支払90百万円等によるものであります。

#### （3）事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

#### （4）研究開発活動

該当事項はありません。

#### （5）主要な設備

当第2四半期連結累計期間において、主要な設備の著しい変動及び前連結会計年度末に計画した主要な設備の新設、除却等について、著しい変更はありません。また新たに確定した主要な設備の除却等の計画について、平成24年10月に1店舗の閉鎖を予定しております。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	50,000,000
計	50,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在 発行数(株) (平成24年8月31日)	提出日現在発行数(株) (平成24年10月12日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	12,812,000	12,812,000	大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	12,812,000	12,812,000	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成24年6月1日～ 平成24年8月31日	-	12,812,000	-	320,300	-	259,600

(6) 【大株主の状況】

平成24年8月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
太田 万三彦	東京都葛飾区	4,512,000	35.21
(株)太田興産	東京都葛飾区柴又七丁目12番32号	4,224,800	32.97
太田 磨草子	東京都葛飾区	800,000	6.24
太田 実花子	東京都葛飾区	400,000	3.12
太田 晃太郎	東京都葛飾区	400,000	3.12
太田 圭太郎	東京都葛飾区	400,000	3.12
ジェーソン社員持株会	千葉県柏市大津ヶ丘二丁目8番5号	304,820	2.37
北辰商事(株)	東京都武蔵野市吉祥寺本町一丁目8番6号	100,100	0.78
(有)後藤企画	東京都清瀬市中清戸四丁目847番7号	80,300	0.62
(有)太田商事	東京都葛飾区柴又七丁目12番32号	79,900	0.62
計	-	11,301,920	88.21

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年8月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 100	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 12,811,000	128,110	-
単元未満株式	普通株式 900	-	-
発行済株式総数	12,812,000	-	-
総株主の議決権	-	128,110	-

【自己株式等】

平成24年8月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社ジェーソン	千葉県柏市大津ヶ丘 二丁目8番5号	100	-	100	0.00
計	-	100	-	100	0.00

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成24年6月1日から平成24年8月31日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年3月1日から平成24年8月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。



1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	998,073	1,443,728
売掛金	122,519	148,125
商品	1,254,879	1,207,132
貯蔵品	11,966	12,892
繰延税金資産	97,384	24,515
未収還付法人税等	27,340	-
その他	134,750	151,824
貸倒引当金	60	60
流動資産合計	2,646,852	2,988,159
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,779,707	1,805,214
減価償却累計額	1,076,389	1,111,516
建物及び構築物(純額)	703,317	693,698
土地	896,995	896,995
リース資産	135,712	138,927
減価償却累計額	62,603	76,496
リース資産(純額)	73,109	62,431
建設仮勘定	3,898	72,635
その他	229,137	206,720
減価償却累計額	178,630	163,518
その他(純額)	50,507	43,202
有形固定資産合計	1,727,827	1,768,962
無形固定資産	162,018	161,166
投資その他の資産		
投資有価証券	775	718
長期貸付金	106,550	105,650
敷金及び保証金	993,337	973,351
繰延税金資産	40,629	39,585
その他	192,731	185,510
貸倒引当金	73,000	70,000
投資その他の資産合計	1,261,023	1,234,816
固定資産合計	3,150,869	3,164,945
資産合計	5,797,722	6,153,105

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,598,723	1,894,951
短期借入金	90,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	413,730	385,606
リース債務	28,681	29,530
未払法人税等	180	74,735
賞与引当金	31,124	30,786
資産除去債務	1,287	1,221
その他	421,641	500,811
流動負債合計	2,585,367	2,997,642
固定負債		
長期借入金	403,256	307,186
リース債務	49,386	37,296
退職給付引当金	98,203	105,790
役員退職慰労引当金	163,496	170,388
資産除去債務	125,515	127,867
その他	17,743	16,683
固定負債合計	857,602	765,212
負債合計	3,442,970	3,762,855
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	320,300	320,300
資本剰余金	259,600	259,600
利益剰余金	1,774,726	1,810,253
自己株式	27	34
株主資本合計	2,354,599	2,390,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	153	129
その他の包括利益累計額合計	153	129
純資産合計	2,354,752	2,390,249
負債純資産合計	5,797,722	6,153,105

( 2 ) 【 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 】

【 四半期連結損益計算書 】

【 第 2 四半期連結累計期間 】

( 単位 : 千円 )

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 3 月 1 日 至 平成23年 8 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3 月 1 日 至 平成24年 8 月31日)
売上高	10,192,961	10,348,470
売上原価	7,661,478	7,778,240
売上総利益	2,531,482	2,570,230
販売費及び一般管理費	2,351,293	2,326,575
営業利益	180,188	243,654
営業外収益		
受取利息	4,744	4,534
受取手数料	8,775	8,215
固定資産賃貸料	12,052	10,506
貸倒引当金戻入額	-	3,000
その他	8,243	5,141
営業外収益合計	33,815	31,397
営業外費用		
支払利息	4,043	2,814
固定資産賃貸費用	848	795
貸倒引当金繰入額	1,000	-
その他	946	278
営業外費用合計	6,838	3,889
経常利益	207,166	271,162
特別利益		
固定資産売却益	2,264	-
特別利益合計	2,264	-
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	63,709	-
固定資産売却損	25,257	1,597
固定資産除却損	2,007	-
減損損失	1,929	3,481
特別損失合計	92,903	5,078
税金等調整前四半期純利益	116,527	266,083
法人税、住民税及び事業税	7,090	65,646
法人税等調整額	48,203	73,944
法人税等合計	41,113	139,591
少数株主損益調整前四半期純利益	157,640	126,491
四半期純利益	157,640	126,491

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	157,640	126,491
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	176	23
その他の包括利益合計	176	23
四半期包括利益	157,464	126,467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	157,464	126,467
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	116,527	266,083
減価償却費	65,524	64,767
減損損失	1,929	3,481
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,000	3,000
賞与引当金の増減額(は減少)	256	338
退職給付引当金の増減額(は減少)	6,378	7,586
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	8,913	6,891
受取利息	4,744	4,534
支払利息	4,043	2,814
有形固定資産売却損益(は益)	22,993	1,597
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	63,709	-
固定資産除却損	2,007	-
売上債権の増減額(は増加)	22,374	25,606
たな卸資産の増減額(は増加)	143,626	46,820
仕入債務の増減額(は減少)	247,173	296,228
その他	25,115	83,438
小計	394,314	746,230
利息の受取額	4,751	4,538
利息の支払額	3,902	2,715
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	27,691	33,370
営業活動によるキャッシュ・フロー	422,854	781,423
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	6,000	5,500
定期預金の預入による支出	9,008	8,506
有形固定資産の取得による支出	49,587	101,679
有形固定資産の売却による収入	114,100	525
無形固定資産の取得による支出	3,422	697
敷金及び保証金の差入による支出	16,350	18,087
敷金及び保証金の回収による収入	30,034	22,967
その他	185	125
投資活動によるキャッシュ・フロー	71,579	100,104
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	234,600	10,000
長期借入れによる収入	150,000	100,000
長期借入金の返済による支出	239,118	224,194
リース債務の返済による支出	13,210	13,914
自己株式の取得による支出	11	6
配当金の支払額	90,536	90,555
財務活動によるキャッシュ・フロー	427,476	238,670
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	66,957	442,648
現金及び現金同等物の期首残高	758,406	974,542
現金及び現金同等物の四半期末残高	825,364	1,417,190

【追加情報】

当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用) 第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)																																				
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。																																				
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 70%;">発送配達費</td><td style="text-align: right;">270,719千円</td></tr> <tr><td>役員報酬</td><td style="text-align: right;">40,411千円</td></tr> <tr><td>給与手当賞与</td><td style="text-align: right;">315,910千円</td></tr> <tr><td>雑給</td><td style="text-align: right;">403,344千円</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">34,288千円</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td style="text-align: right;">7,949千円</td></tr> <tr><td>役員退職慰労引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">8,913千円</td></tr> <tr><td>地代家賃</td><td style="text-align: right;">685,841千円</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td style="text-align: right;">65,170千円</td></tr> </table>	発送配達費	270,719千円	役員報酬	40,411千円	給与手当賞与	315,910千円	雑給	403,344千円	賞与引当金繰入額	34,288千円	退職給付費用	7,949千円	役員退職慰労引当金繰入額	8,913千円	地代家賃	685,841千円	減価償却費	65,170千円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 70%;">発送配達費</td><td style="text-align: right;">273,536千円</td></tr> <tr><td>役員報酬</td><td style="text-align: right;">41,388千円</td></tr> <tr><td>給与手当賞与</td><td style="text-align: right;">306,537千円</td></tr> <tr><td>雑給</td><td style="text-align: right;">421,122千円</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">30,786千円</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td style="text-align: right;">10,286千円</td></tr> <tr><td>役員退職慰労引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">8,808千円</td></tr> <tr><td>地代家賃</td><td style="text-align: right;">671,058千円</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td style="text-align: right;">64,469千円</td></tr> </table>	発送配達費	273,536千円	役員報酬	41,388千円	給与手当賞与	306,537千円	雑給	421,122千円	賞与引当金繰入額	30,786千円	退職給付費用	10,286千円	役員退職慰労引当金繰入額	8,808千円	地代家賃	671,058千円	減価償却費	64,469千円
発送配達費	270,719千円																																				
役員報酬	40,411千円																																				
給与手当賞与	315,910千円																																				
雑給	403,344千円																																				
賞与引当金繰入額	34,288千円																																				
退職給付費用	7,949千円																																				
役員退職慰労引当金繰入額	8,913千円																																				
地代家賃	685,841千円																																				
減価償却費	65,170千円																																				
発送配達費	273,536千円																																				
役員報酬	41,388千円																																				
給与手当賞与	306,537千円																																				
雑給	421,122千円																																				
賞与引当金繰入額	30,786千円																																				
退職給付費用	10,286千円																																				
役員退職慰労引当金繰入額	8,808千円																																				
地代家賃	671,058千円																																				
減価償却費	64,469千円																																				

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)												
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成23年8月31日現在)	現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成24年8月31日現在)												
(千円)	(千円)												
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 70%;">現金及び預金勘定</td><td style="text-align: right;">846,395</td></tr> <tr><td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td><td style="text-align: right;">21,031</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">825,364</td></tr> </table>	現金及び預金勘定	846,395	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	21,031	現金及び現金同等物	825,364	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 70%;">現金及び預金勘定</td><td style="text-align: right;">1,443,728</td></tr> <tr><td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td><td style="text-align: right;">26,538</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,417,190</td></tr> </table>	現金及び預金勘定	1,443,728	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	26,538	現金及び現金同等物	1,417,190
現金及び預金勘定	846,395												
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	21,031												
現金及び現金同等物	825,364												
現金及び預金勘定	1,443,728												
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	26,538												
現金及び現金同等物	1,417,190												

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年8月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年5月26日 定時株主総会	普通株式	90,964	7.10	平成23年2月28日	平成23年5月27日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年8月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月29日 定時株主総会	普通株式	90,964	7.10	平成24年2月29日	平成24年5月30日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年8月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年8月31日)

当社グループにおいては、小売事業以外の重要なセグメントはありませんので、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
1株当たり四半期純利益金額	12円30銭	9円87銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	157,640	126,491
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	157,640	126,491
普通株式の期中平均株式数(株)	12,811,882	12,811,836

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。



## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年10月12日

株式会社ジェーソン  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 筆野 力 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 小出 健治 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ジェーソンの平成24年3月1日から平成25年2月28日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成24年6月1日から平成24年8月31日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年3月1日から平成24年8月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ジェーソン及び連結子会社の平成24年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。